

男女平等推進委員会
記念講演

思いやりを持つことが

働きやすい職場作りの第二歩

男女平等推進委員会は、六月を「男女平等推進強化月間」と位置付け、六月二十五日に記念講演会を実施した。参加者らは記念講演を踏まえ、グループ討議で「男女が働きやすい職場のあり方」などについて意見を出し合った。

今年の講演テーマは、「男女が働きやすい職場をめざして」。講師は(株)丸栄で人事部人事課長を務める河村ふさ子さんで、職場の実例を交えながら分かりやすく話した。

河村さんは講演で、

「現在、多くの企業で正規職員、パート、派遣などが混在し、同じ仕事を

しても賃金に差が出る。この格差は、仕事以外の面でも社員同士の摩擦を生じさせる。お互いが立場を理解し、思いやりを持った働き方をすることが、働きやすい職場作りへの第一歩」と述べた。



職場の実例を挙げながら講演する河村さん

講演後、「育児休業を取った職員への支援をどうしているか」「メンタル

の予防策、対応策を教えてほしい」など質問が続出。河村さんは、「休業前後に面接で制度の説明や、本人の状況の聞き取りをしたり、疎外感をなくすため、通信物を自宅へ配布したりしている。メンタル問題は、組合がホームページを作り相談に乗っている」と答えた。

丸栄は「育児・介護を積極的に支援しようという企業」(ファミリーフレンドリー企業)として県から認定を受けている。